

令和4年度地方創生臨時交付金に係る事業実施結果報告
(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	交付対象事業の名称	交付金の種類	③ 実績額		④ 本事業終了後における実績		⑤ 外部有識者からの評価			
			内交付金充当額	単位:円	令和5年3月		KPI	KPIに対する実績	事業の評価	外部有識者からの意見
					事業効果	事業実施内容				
1	教育環境整備事業	臨時交付金	55,562,200	42,735,000	タブレットについては、持ち帰りやリモート学習に必要な消耗品等を購入し、学校閉鎖時や休業期に有効活用することができた。 電子黒板については、全ての小・中学校の普通教室等に設置し、タブレット授業や対面授業の促進が図られた。また、リモート学習等もスムーズに実施することができた。 除菌水生成装置の設置や空調機器の更新により、新型コロナウイルス感染症予防対策を固めることができた。	左記事業を実施するための経費 【55,562,200円】 ・タブレット用アダプター 637個 ・タブレット用ケース 819個 ・タブレット用マウス 819個 ・空調機器 5箇所 ・除菌水生成装置 2台 ・空調機 55台 ・電子黒板設置工事 10箇所	学校のクラスター感染を抑制する。 家庭へタブレット端末を持ち帰り、学校閉鎖時に活用した。オンライン授業などには至らなかったものの、リモート学習等を実施することができた(90%)。	学校のクラスター感染は0であった。 家庭へタブレット端末を持ち帰り、学校閉鎖時に活用した。オンライン授業などには至らなかったものの、リモート学習等を実施することができた(90%)。		
2	子育て世帯臨時特別給付金支給事業	臨時交付金	5,700,000	4,389,000	国事業の子育て世帯臨時特別給付金の支給対象外となった児童手当特別給付相当世帯に対し、給付金を支給した。	左記事業を実施するため、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯に対し、国から支給される子育て世帯臨時特別給付金の支給対象外となった児童手当の特例給付相当世帯及び4月1日生まれの子へ給付金を支給した。 100,000円×57人(33世帯)=5,700,000円	対象者全員へ給付(給付率100%)	対象者である子育て世帯全員(33世帯57人)へ100%給付金を給付することができた。		
3	多古町応援プレミアム商品券発行事業	臨時交付金	6,424,000	4,946,000	プレミアム商品券を発行し、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が特に大きかった小売業・飲食業・サービス業への支援を拡充するとともに、町内における消費喚起と町民の負担軽減を図った。	左記事業を実施するため、町内における消費喚起と町民の経済的負担軽減と、町民が利用できるプレミアム商品券(10%以上)を、小売業・飲食業・サービス業で使用できる商品券の区分をさらに上乗せした。 【6,424,000円】	プレミアム商品券100%完売を目指す。	プレミアム商品券5,000円(100%)を完売することができた。		
4	新型コロナウイルス感染症セーフティネット事業	臨時交付金	179,360	137,000	新型コロナウイルス感染症に罹患し外出が困難であり、手厚い支援を受ける必要がある世帯に対し、食料品が配給されるまでの緊急支援として、町から食料品を支給した。	左記事業を実施するため、新型コロナウイルス感染症に罹患し、千重等の配食サービスによる食料品が配給されるまでの緊急支援として、食料品等の支援を実施した。 【179,360円】 ・食料品 80,360円 ・印刷製本費 99,000円	自宅療養中における食料調達困難日数0日を目指す。	食料調達困難日数0日達成することができた。		
5	公共的空間安全安心確保事業	臨時交付金	3,248,586	2,499,000	消毒用アルコールを購入し、実務者及び職員が新型コロナウイルス感染症に罹患しないよう感染防止を図った。また、コロナ禍に普及したリモート会議を行うことを目的とし、Wi-FiのAP増設及びリモート会議用スピーカー等を導入し、感染拡大防止に努めた。	左記事業を実施するための経費 【2,499,000円】 ・消毒用アルコール ・Wi-FiのAP増設工事及び年間利用料 ・リモート会議用スピーカー ・デジタルサイネージ(こちら)※ ・WEB会議用機器(こちら)※	利用者のクラスター感染を0を目指す。	利用者及び職員等のクラスター感染を0に達成することができた。		
6	子ども園安全安心確保事業	臨時交付金	4,349,587	3,348,000	消耗品では、手指消毒薬や空気清浄機フィルター、プラスチックグローブなどを購入し、園内での感染拡大防止に努めた。職員では、バーナーや折りたたみテーブルなどの購入により園児の感染拡大防止を図った。また、各物品購入によって、多古子ども園のクラスター感染を防止することができ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防いだ。	左記事業を実施するための経費 【3,348,000円】 ・消耗品(空気清浄機フィルター・消毒薬 他 1,616,157円) ・備品(テーブル・受付用タブレット 他 2,733,430円)	多古子ども園のクラスター感染を0を目指す。	多古子ども園のクラスター感染を0に達成することができた。		
7	学童保育所リモート学習対応事業	臨時交付金	2,715,900	2,090,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、小学校の臨時休業等で学童保育所に送附する児童が、リモート対応タブレットを利用し学習する際の環境を整備することができた。	左記事業を実施するための経費 【2,090,000円】 ・各児童保育所Wi-Fi環境整備工事=2,544,960円 ・各児童保育所Wi-Fi等通信料×9ヶ月分=170,940円 【対象児童保育所】 ・多古児童保育所 ・中村児童保育所 ・久原児童保育所 ・常盤児童保育所	新型コロナウイルス感染症により学童保育所のWi-Fi環境を整備し、送附する児童が100%タブレット学習を実施できる環境を整備する。	町内学童保育所のWi-Fi環境を整備し、送附する児童が100%タブレット学習を実施できる環境を整備できた。		
8	アフターコロナに向けた地域経済活性化計画策定等事業	臨時交付金	16,500,000	13,212,000	アフターコロナに向けて、道の駅多古周辺の活性化を図るため、多古町地域経済活性化拠点整備に関する計画を策定した。町の抱える課題や課題を整理し、計画の進捗を把握し、必要に応じて、多古町地域経済活性化拠点整備の必要性を示すことができた。	左記事業を実施するための経費 【13,212,000円】 ・経費対策用消耗品及び備品 【消耗品】空気清浄機フィルター・消毒薬 他 1,616,157円 【備品】テーブル・受付用タブレット 他 2,733,430円	アフターコロナに向けて、地域経済を活性化させるために、事業を1社誘致する。	事業を1社誘致することができた。		
9	地域医療確保事業①(病院事業会計繰出・補助)	臨時交付金	21,395,000	16,474,000	新型コロナウイルス感染症の院内感染を防止し、地域で求められる医療供給体制を確立することができた。	左記事業を実施するための経費 【16,474,000円】 ・病院事業会計へ繰出 【21,395,000円】	多古中央病院内のクラスター感染を0を目指す。	院内クラスター感染を0に達成することができた。	非常に効果的であった。	新型コロナウイルス感染症の影響により、困難されている世帯、必要としている方に対してはほぼ100%に近い支援ができたことと評価することができる。個別事業についても、事業の目的に応じて活用されていることから、非常に効果的であったと判断できる。
10	高齢者生活応援給付金事業①	臨時交付金	55,937,128	24,679,000	新型コロナウイルス感染症等による原油価格や物価高騰により影響を受けている高齢者に対して給付金を支給した。	左記事業を実施するため、原油価格や物価高騰に対する支戻として、令和4年度に65歳以上となる高齢者に対し給付金を支給した。 ・給付金支給 【55,937,128円】 ・給付金 10,000円×5,471人=54,710,000円 ・印刷製本費 303,600円 ・郵送料 883,528円	対象者全員へ給付(給付率100%)	対象の高齢者(5,550人)に対して、5,471人(98.6%)に給付することができた。		
11	子育て世帯生活応援給付金事業①	臨時交付金	15,309,594	7,654,000	新型コロナウイルス感染症等による原油価格や物価高騰により、影響を受けている子育て世帯に対して給付金を支給した。	左記事業を実施するため、原油価格や物価高騰に対する支戻として、18歳以下の子どもを持つすべての子育て世帯に対して給付金を支給した。 ・給付金支給 【15,309,594円】 ・給付金 100,000円×1,520人=15,200,000円 ・印刷製本費 50,000円 ・郵送料 99,594円	対象者全員へ給付(給付率100%)	対象の子育て世帯(1,520人)に対して100%給付金を給付することができた。		
12	中小企業等応援給付金事業①	臨時交付金	41,491,026	20,745,000	新型コロナウイルス感染症等による原油価格や物価高騰の影響が特に大きい中小企業等に対して、応援給付金を支給し事業の継続・立て直しを支援した。(対象事業者 売上規模5,000万円未満)	左記事業を実施するため、原油価格や物価高騰の影響を大きく受けている農林業・運輸業等に対し、給付金を支給した。 ・給付金【10,000千円未満の売上】 法人 100,000円×2件=200,000円 個人 100,000円×212件=21,200,000円 【10,000千円以上50,000千円未満の売上】 法人 200,000円×7件=1,400,000円 個人 200,000円×93件=18,600,000円 ・印刷製本費 64,900円 ・郵送料 26,126円	100件以上の交付を目指す。	法人9件、個人305件、計314件(100%以上)の事業者に対して給付金を交付することができた。		
13	中小企業等応援給付金事業②	臨時交付金	10,862,292	7,059,000	新型コロナウイルス感染症等による原油価格や物価高騰の影響が特に大きい中小企業等に対して、応援給付金を支給し事業の継続・立て直しを支援した。(対象事業者 売上規模5,000万円以上)	左記事業を実施するため、原油価格や物価高騰の影響を大きく受けている農林業・運輸業等に対し、給付金を支給した。 ・給付金【50,000千円以上の売上】 法人 300,000円×17件=5,100,000円 個人 300,000円×19件=5,700,000円 ・印刷製本費 59,400円 ・郵送料 2,892円	50件以上の交付を目指す。	法人17件、個人19件、計36件(72.0%)の事業者に対して給付金を交付することができた。		
14	多古町新型コロナウイルス感染症対策医療機関・介護保険・障害福祉事業者支援交付金	臨時交付金	9,300,000	6,045,000	新型コロナウイルス感染症等による原油価格や物価高騰の影響を受けている医療・介護・福祉事業者に対して、サービス提供体制の維持を図ることを目的に給付金を支給した。	左記事業を実施するため、原油価格や物価高騰の影響を大きく受けている医療・介護・福祉事業者に対し、給付金を支給した。 ・給付金支給 【9,300,000円】 ・利用定員50名以上の事業所 800,000円×2件=1,600,000円 ・利用定員50名未満の事業所(入所・通所等) 500,000円×7件=3,500,000円 ・利用定員50名未満の事業所(訪問等) 300,000円×14件=4,200,000円	町内の該当する23事業所すべてに交付をする。	23事業所(88.5%)に給付金を交付することができた。(辞退有)		
15	地域医療確保事業②(病院事業会計繰出・補助)	臨時交付金	5,000,000	3,250,000	新型コロナウイルス感染症等による原油価格や物価高騰の影響を受けている病院に対して、電気料金増加等の補助を行った。	左記事業を実施するため、病院事業会計へ繰出した。 【5,000,000円】		院内クラスター感染を0に達成することができた。		
16	子育て世帯生活応援給付金事業②	臨時交付金	17,344,053	11,273,000	新型コロナウイルス感染症等による原油価格や物価高騰に伴う電気や食料品等の価格高騰により、影響を受けている子育て世帯に対して給付金を支給した。	左記事業を実施するため、原油価格や物価高騰に対する支戻として、18歳以下の子どもを持つすべての子育て世帯から22歳までの子どもを養育する世帯に対し給付金を支給した。 ・給付金支給 【17,344,053円】 ・給付金 10,000円×1,718人=17,180,000円 ・印刷製本費 82,000円 ・郵送料 82,053円	対象者全員へ給付(給付率100%)	対象の18歳以下の子どもを持つ子育て世帯(856世帯)534人)と単独のあった19歳から22歳までの子どもを養育(扶養)している子育て世帯(単独163人)に100%給付金を給付することができた。		
17	高齢者生活応援給付金事業②	臨時交付金	54,150,000	19,711,000	新型コロナウイルス感染症等による原油価格や物価高騰により影響を受けている高齢者に対して、給付金を支給した。	左記事業を実施するため、原油価格や物価高騰に対する支戻として、令和4年度に65歳以上となる高齢者(地方創生臨時交付金の充当は低所得者のみ)に対し給付金を支給した。 ・給付金 10,000円×5,415人=54,150,000円	対象者全員へ給付(給付率100%)	対象の高齢者(5,490人)に対して、5,415人(98.6%)に給付金を給付することができた。		
合計金額			325,469,726	190,246,000						

※⑤事業の評価について
「非常に効果的であった」…KPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
「相当程度効果があった」…目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
「効果があった」…目標値を上回ることはなかったものの事業開始前と比べて改善したとみなせる場合
「効果がなかった」…実績値が事業開始前の数値より悪化したとみなせる場合